

実践セキュリティ人材育成コース(SecCap) の紹介

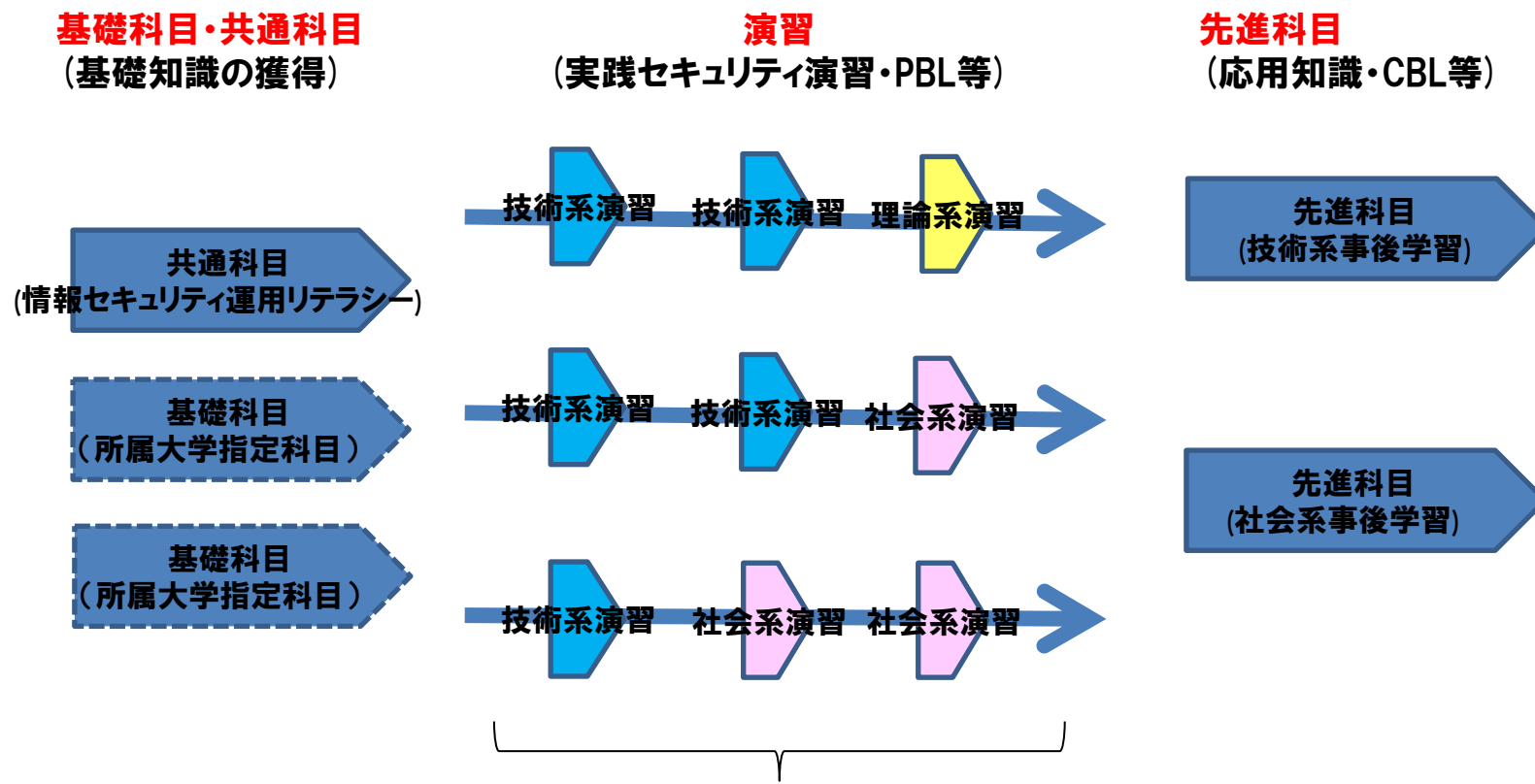
2025年度

- SecCap参加登録説明会のGoogle Classroom
 - クラスコード: uiaecwjs
- SecCapの詳細な説明や正式な参加登録方法は説明会並びにClassroomでお知らせしますので、まずはお気軽にClassroomにご登録ください。

SecCap概要

- enPiT (情報技術人材育成のための実践教育ネットワーク) のセキュリティ分野の取り組みとしてスタート
- 情報技術を中心とした工学系エンジニアに、情報セキュリティの知識を獲得させることを目的とする (SecCap)
- Basic SecCap (学部3年生向け) の大学院版・高度化
- 5大学が連携し相互に講義や演習を提供
 - 情報セキュリティ大学院大学, 東北大学, 北陸先端科学技術大学院大学、奈良先端科学技術大学院大学, 慶應義塾大学
 - 他大学の講義や演習の受講(遠隔受講)が可能
- 原則、修士1年を対象とする
 - 修了要件を満たせば、修士1年の3月にサーティフィケートを授与 (ただし、学位を取得しなければ無効)

SecCapコースの実践演習の選択



受講生が目指すキャリアパスに向けて、技術系、理論系、社会科学系の実践演習を主体的に選択

SecCap実践セキュリティ演習の例

- 2017年度の演習の様子 (無線LANセキュリティ演習 / システム攻撃・防御演習@東北大) (一部の演習はオンラインでも実施)



グループで演習の実施・討論



発表会



演習後に交流会

SecCapコースの特徴

- **サイバーセキュリティについて深く学べる**
 - これからはどの分野でも必要となる知識
 - 技術だけではなく法律や運用の側面からも
- **他大学と連携して学べる**
 - いろいろな人(他大学の教員や学生)と交流できる機会
- **企業の人たちと学べる**
 - キャリアパス(就活)へのプラス
 - 一部の講義や演習はenPiT-Pro Security (ProSec: 社会人向けのセキュリティ教育コース)と合同で実施予定
 - 社会人と一緒に講義や演習を受講できる可能性
- **修了認定書がもらえる**
 - 履歴書に記載



SecCapコースへの参加

- **SecCap参加登録説明会**
 - 日時:4月上旬の夕方 (調整中) (詳細はClassroomで連絡)
 - 対面/オンライン併用のハイブリッドを予定
 - 当日参加できない方には録画を見れるようにしておきます
- **SecCap参加登録説明会のGoogle Classroom**
 - クラスコード: `uiaecwj`
 - SecCapの詳細な説明や正式な参加登録方法は説明会並びにClassroomでお知らせしますので、まずはお気軽にClassroomにご登録ください。

問い合わせなど

- **問い合わせ先**
 - 情報科学研究科 実践的情報教育推進室 SecCap担当 和泉
 - E-mail: satoru.lzumi.e5@tohoku.ac.jp
- **HPなど**
 - SecCap: <https://www.seccap.jp/gs/>
 - 実践的情報教育推進室: <https://www.esprit.is.tohoku.ac.jp>
 - 実践的情報教育推進室X (旧Twitter): @espritistohoku

SecCapコースの連携大学及び協力企業

